

## 一般的な規定内容（参考）

- 法令制定の由来、趣旨、基本原則、制定者の決意など。
- 表現は自由度高い。（抒情的、口語調など）

### 【主な内容】

- ① まちの歴史、文化、環境や自治の取組み
- ② それを発展させた新たな自治のかたちやまちのあるべき姿
- ③ その実現には市民の主体性、参加・協働が重要であること
- ④ 自治基本条例を制定する意義や目的、市民の決意

## 前文（案）

- ① 海津市のイメージを表現する。  
歴史・文化、産業、地理的な状況等を踏まえる。まちの長所や特徴を示すキーワードを含ませて海津市のイメージを出す。  
【キーワード】自然（木曾三川、養老山脈）、観光、歴史、農業、コミュニティ
- ② 条例制定の理由を表現する。  
市民がめざすまちの姿として、「観光」や「農業」など地域産業の発展や「ずっと住み続けたいまち」等のキーワードを含め、これからの自治の在り方（願い）を表現する。
- ③ 条例制定の基本的な理念を表すキーワード（市民自治、市民参加、協働、情報共有、地域尊重）を含み、これからのまちづくりの基本的な考え方を表現する。
- ④ 市民憲章を尊重する記述を含む  
市民憲章は、市民共通の行動規範であるため、条例の宣誓文で何らかの形で表現する。
- ⑤ 理解しやすく、なめらかな文章で表現する。

○WSから導き出される「前文（市民の理想・イメージ等）」に関連すると思われるキーワード

イ メ ー ジ	川、山、田園風景	⇒	豊かな自然環境
	米、トマト、キュウリ、柿、ミカン	⇒	盛んな農業
	千代保稲荷、木曾三川公園、道の駅	⇒	観光（資源）
	高須藩、行基寺	⇒	歴史がある
	絆、人情	⇒	コミュニティ
理 想	振興、特産品（ブランド）	⇒	農業振興
	特産品活用	⇒	観光
	交通（道路、鉄道）	⇒	都市機能を向上
	若者定着、高齢者、雇用場所	⇒	定住促進

どんなまちにしたいか

- ★みんなが住みたい町
- ★協働・共生  
ずっと住み  
続けたいまち

○WSから導き出される「基本理念（まちづくりの考え方）」に関連すると思われるキーワード

### 市民自治（住民自治）

- ・市民の声を吸い上げやすい環境作り
- ・議会と住民意思との一致を見た運営（住民参加を常に意識する）
- ・〈主体〉区、自治体、子ども会、NPO など

※住民自治＝その地方の行政が、その地方の住民の意思と責任に基づいて処理されること。

### 市民参加

- ・自分達のまちを良くする為、参加する意識を持つ
- ・世代別の集約（子ども・子育て・老人等）
- ・市民の参加を促す
- ・市民が知恵を言い合えるまち など

### 協働

- ・補完性の原則
- ・住民が行政に対して何が出来るかを考える
- ・市が機械を提供し住民の勤労奉仕で村の道、施設の整備
- ・住民提案型の制度化 など

### 情報共有

- ・情報の共有
- ・職員の出前による民意の集約
- ・広報かいつ決算状況市民理解不能?! など

### 地域尊重

- ・PRできる郷土料理
- ・日常の助け合い、風土があるつながり
- ・老人会、サロンとのコラボ など

### その他

- ・実施に対し評価する
- ・社会集団生活の向上 など